

当組合における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年2月1日
小山農業協同組合

令和4年1月29日（土）、当組合東部営農支援センターに勤務している職員が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

当組合では組合員・利用者の皆さまと職員の安全を最優先に考え、関係機関と連携し、感染拡大の抑止に努めてまいります。感染者が発生した事業所において、現時点で以下の対応をとっております。

組合員・利用者の皆さまにおかれましては、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1. 感染者の概要について

（1）所属部署

東部営農支援センター職員 1名

（2）経過

1月21日（金）に当該職員の妻がPCR検査の結果「陽性」と判明、1月24日（月）に子供2名が「陽性」と判明し、職員は自宅待機していましたが、1月27日（木）に発熱したため医療機関を受診しPCR検査を行った結果「陽性」と判明しました。

2. 当組合の対応について

- （1）1月21日（金）当組合の自主的な判断により、当該事務所に勤務する職員に対し抗原検査を実施した結果、全員（13名）の「陰性」を確認いたしました。なお、当該職員は1月18日（火）の16時頃以降出勤しておりません。
- （2）当該職員が勤務する事務所は、事務所内の消毒作業を実施し通常営業しております。
- （3）当該事務所に勤務する職員は、今後も継続的に健康状態の確認を実施いたします。

本件にかかるお問合せ先

小山農業協同組合 リスク統括課 0285—25—3710

（平日 午前8時30分～午後5時まで 土日祝日は休業）

以上